



TOPIC

JAXA講演会～宇宙飛行士 諏訪 理さん 来校～



9月11日（木）、JAXA（宇宙航空研究開発機構）から、**宇宙飛行士の諏訪理さん**が来校されました。諏訪さんは、2024年に基礎訓練を終了し宇宙飛行士に認定され、現在はアメリカ・ヒューストンのNASA（アメリカ航空宇宙局）の訓練を続けられているそうです。

諏訪さんからは、JAXAのことや宇宙飛行士になった理由や訓練の様子などを詳しく教えていただきました。子どもたちは「宇宙飛行士」さんのお話に目を輝かせていました。諏訪さんからは3つのメッセージをいただきました。



- ① 出会いを大切にしてください
- ② いろんなことにチャレンジして、好きなことをたくさん見つけてください
- ③ いろいろな人と、仲良くしてください

宇宙飛行士として認定されるには、様々な試験をクリアする必要があるそうです。その中でも重要視されているのが、「コミュニケーションをとる力」「課題を解決していく力」「人間関係をうまく築く力」。まさに学校で高めていこうとしている力が大切だそうです。いろいろな経験をされてから宇宙飛行士を目指した諏訪さん。言葉の一つ一つが大きく強いなあと感じました。

今回の講演会は、「キャリア教育」の一環で行いました。夢を持ち、自分の将来を少しずつ考え始める時期に入ってきた6年生の子どもたちにとって、とても貴重な1時間になりました。「まずは思い切り想像してみよう。未来はそこから始まる。」諏訪さんの最後の言葉です。無限の可能性を持った子どもたちの未来も想像から始まる。松原の心に残った一言でした。

SCHEDULE

来週の予定



日	22日(月)	23日(火)	24日(水)	25日(木)	26日(金)
行事	《雨天時》				
1	国語	フランス語	算数	フランス語	音楽
2	理科	体育	書写(硬筆)	理科	国語
3	体育	算数	社会	図工	家庭
4	社会	英会話	家庭	算数	理科
5	国語	社会	総合	社会	英語
6	国語	国語	学活	総合	道徳
持ち物	体育着	体育着			リコーダー
下校	15:40	15:40	15:40	15:40	15:40

パリ日では、語学の学習として「フランス語」と「英語」を全員が学習しています。子どもたちは、松原よりも英語もフランス語もよく習得していて、どちらの授業にも積極的に取り組んでいます。今回は、フランス語の授業の様子をご紹介します。

フランス語の授業は初級と中級の2つに分かれて学習をしています。今回の授業では、初級グループは、色の名前の復習をしていました。実際の色を色鉛筆で塗りながら発音もしていました。英語とフランスの語の違いについて話をしながら作業する姿も見られました。中級グループは、フランス語で国名を答える学習をしていました。国旗を見てまずはどこの国か、そしてフランス語ではどのようなか。言い方だけでなく、「la」がつくのか「le」がつくのか、女性名詞、男性名詞など英語とフランス語の違いをみんなで確認しながら進めていました。

語学のおもしろさは、もちろん「話せるようになる」こともありますが、「違いを比べる」ことのおもしろさの一つだと思います。「じゃあ、これはフランス語で何て言うんだろう？」と次の疑問が出てきたら、どんどん学びが深まっていきます。パリ日では、語学の先生との学習で得た知識を校内の先生で試す「語学チャレンジ（質問して、答えてもらう）」や現地校交流で実践する場を設定しています。まだまだ回数は限られていて、十分ではないかもしれませんが、楽しみながら新しい言葉を自分のものにしていくのは、楽しいのだろうなど見ていて感じます。今後も英語・フランス語に触れ、もっともっと好きになってほしいなあと授業を見ていて思いました。



お知らせ

小学部遠足について



いよいよ来週月曜日が遠足当日となりました。6年生の子どもたちは、全員がたてわり班の班長として大活躍しています。当日の仕事は大きいですが、立派にやり遂げてくれることを信じています。さて、当日の実施・延期の判断についてですが、昨日お送りした教頭からのメールにもありましたように、**当日午前6時30分に一斉メールでお知らせいたします。**少し天気が心配されますので、**「実施の場合」も「延期の場合」もメールを配信いたしますので、ご確認ください。**

なお、「実施する」というご連絡をした後で天候が急変した場合は、学校始業後に改めて判断し、延期のお知らせをすることもあるかもしれません。その場合は、どうぞご了承ください。

パリ日祭 劇の衣装について



学級では、毎日少しずつ劇練習を続けています。セリフも子どもたちで再構成したり、言い方や声の大きさなども調整しながら練習をしています。動きもちょっとずつつけ始めています。

劇では、縄文人・弥生人・卑弥呼・卑弥呼の家来・江戸幕府の將軍・武士・腰元・ペリー・ペリーの部下など歴史上の人物たちが登場します。そろそろ、役割にあった衣装の準備を進めていきたいと考えています。学校で用意するのを基本としたいと思いますが、**ご家庭で「こんなのどう?!」といういいアイデアや衣装がありましたらぜひ、お知らせいただきたい**と思います。子どもたち一人一人が輝ける、この10人にしかできない劇にしたいと進めています。子どもたちの思い出に残る小学校最後のパリ日祭のためにご協力よろしくお願いたします。